

## 「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」の作成にかかる留意事項

7月7日のTDnet リプレースに伴い、「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」(以下、「CG報告書」という。)の作成方法が変更となりました。

以下の変更の概要について、ご確認ください。

### 1. 作成方法の変更点について

旧TDnetでは、Microsoft Excelのマクロツールで作成した「PDF」及び「数値データ(CSV)」をご提出いただいておりますが、新TDnetでは当ツールにて作成した資料の提出はできません。

新TDnetでは、Webの入力画面より各情報を入力して、「PDF」及び「数値データ(XBRL)」を作成します。作成方法の詳細については、「別紙1」でご案内しております「ご利用ガイド」に掲載されているマニュアルをご参照ください。

### 2. 留意事項について

- ・ 新TDnetで初めてCG報告書を提出する際は、Webの入力画面より、全ての情報を入力する必要があります。(1)なお、Microsoft Excelのマクロツールから、コピー&ペースト(2)で情報を転記することができます。
  - (1)2回目以降の提出の際は、前回の提出データを修正して提出することができます。全ての情報を入力し直す必要はありません。詳細は、マニュアルをご参照ください。
  - (2)コピー&ペースト...文字を範囲選択して、キーボード上で「Ctrl + C」を押すと、文字をコピーすることができます。また、キーボード上で「Ctrl + V」を押すと、コピーした文字を貼り付けることができます。
- ・ 新TDnetでは、セキュリティ強化のため、60分以上サーバとの通信が行われない場合、セッションタイムアウトとなり、強制的にログアウトされます。CG報告書の情報入力に時間を要する場合は、「一時保存」ボタンを押して、セッションタイムアウトになることを防止してください。

- ・ 新 TDnet で入力可能な文字は、JIS 第一水準・第二水準文字のみです。「一時保存」ボタンまたは「入力完了」ボタンを押した際に、「～に不正な文字が入力されています。メッセージコード：TDUKM0270W」のメッセージが出力される場合、当該項目に、機種依存文字など、新 TDnet で使用することができない文字が含まれている可能性があります。「3 . 使用不可能な文字の例」をご参照いただき、当該文字を使用しないよう、お願い致します。

### 3 . 使用不可能な文字の例

以下は、新 TDnet で使用できない文字の例です。

- ・ ローマ数字（ 、 、 …… ）
- ・ 丸付きの数字（ 、 、 …… ）
- ・ 複数文字を一文字で表現している文字（代表例：(株)、㊦、km など）
- ・ 以下の半角文字
  - 「。」、「、」（句読点）
  - 「・」（中点）
  - 「」（カッコ）全角は入力することが可能です。
- ・ 常用漢字以外の漢字
- ・ 半角カタカナ（アィウヱガキ・・・）

以上